

以下、本文-----

単施設研究用

【情報公開文書】

新型コロナウイルス感染拡大が当科の手術に与えた影響

1. 研究の対象

2017年9月から2022年12月の間に、秋田大学小児外科で手術を予定したが延期となった方。

2. 研究目的・方法

新型コロナウイルス感染症は全国的に医療体制の逼迫を来しましたが、当科でもこの流行による直接的、間接的理由により延期せざるを得なかった手術症例が散見されました。これらの症例を新型コロナウイルス感染症以外の要因により手術が延期となった症例と比較することで、新型コロナウイルス感染症が当科の診療に与えた影響を手術症例の側面から検討いたします。方法としては、診療録を用いた情報収集を行います。

研究期間は研究実施許可日から2023年6月30日までといたします。

この研究は新型コロナウイルス感染症に限らず、今後、感染症の流行に伴う医療体制の逼迫が生じた際に患者様の不利益を最小限とすることに貢献すると考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる資料は診療録となります。

年齢、診断、術式、および手術適応となった疾患に関する術後経過、等を用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田市本道1-1-1 秋田大学医学部附属病院 小児外科外来

018-884-6365 (8:30~17:00) 研究責任者 山形健基

-----以上